



もも組だより 〈11月号〉

ときわ保育園 令和4年11月18日 担当：石島

色とりどりの落ち葉やさまざまな形のドングリなど、秋の自然は子ども達にとって宝の山。落ち葉の山の上を歩いてみたり、たくさんのドングリに「ころころ!」「いーっぱい」と喜んで、夢中で拾っています。

さて、生活の中では思いを自分なりのことばや仕草で伝えようとする姿が増えてきました。絵本を持ってきて「せんせ、これよんで」や果物のページを開いて「ぶどうだいすき」など伝えてくれます。また、手洗い後には手を見せて「った!」（洗った）や、給食時には食べ終えた食器を見せて「ぴかぴか」と、誇らしげに教えてくれます。今ならではの可愛らしい伝え方に胸がほっこりします。思いを優しく受け止め、やりとりを楽しめるようにしていきたいです。

ところで、運動会ごっこが終わった後も、体操では子ども達自ら「にんにん!」（勇気100%）とリクエストし、余韻を楽しんでいました。来月はおゆうぎ発表会があります。どんな姿を見せてくれるのか、今から楽しみです。

